

令和7年 11月1日

令和7年
9月議会号

No. 83

うきは



市議会だより

令和6年度決算、**認定!**

来年度予算編成に
活かされるか?!

活かされるか?!

課題は!?

執行率は!?

CONTENTS

- 定例会 P2～P5
- 決算特別委員会 P6～P9
- 一般質問 P10～P13
- 総務産業委員会報告 P14
- 厚生文教委員会報告 P15
- 市民の声 P16



補正予算



主な補正予算（一般会計）

ラッピングレンタカー

66万円（広告料4年分）

（観光客の二次交通ニーズ調査）

広告付き軽自動車レンタカーの吉井駅を拠点とした運用。財源は宿泊税交付金基金（MOVIN株式会社 スポサポレンタカー事業）主として観光客の利用を見込む。
LINE予約、24時間無人営業 車両1台



「サンプル画像」

災害復旧費用（追加補正予算）

合計 1億9290万円

令和7年豪雨による災害復旧費用

- ・農地災害復旧費 4150万円
- ・農業用施設災害復旧費 7360万円
- ・林業用施設災害復旧費 550万円
- ・公共土木施設災害復旧費 7230万円



公共施設等総合管理計画改定支援業務

委託料 1342万3千円（繰越明許）

2017年に作成し、その後個別計画も作成したが、見直し更新する。

まず庁内で検討し、必要な支援業務を委託する。

委員から→ かわせみホールや学校再編について費用対効果のしっかりした管理を要望

認可外保育施設第3子以降保育料無償化

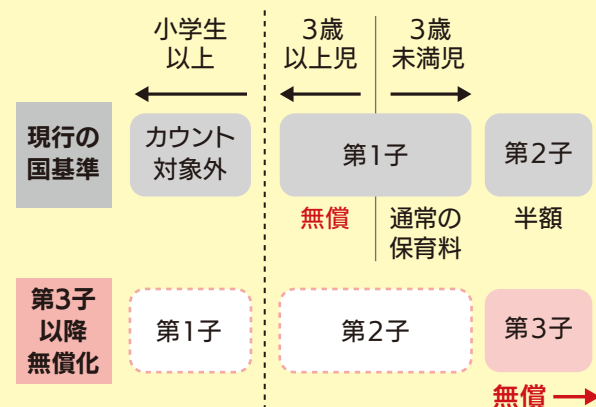
利用費 252万円

以前は3名の未就学児がいるときの第3子が対象だった（3～5歳は既に無償化）。

今回は、0～2歳の第3子も対象にするもの。（県補助金が1/2）



（きょうだい児のカウントの仕方と無償化対象のイメージ）



主な債務負担行為補正

総合健診等委託料 2億949万円増

債務負担行為（R7～10）

がん検診の受診率は県内上位
予約制度の導入で受診率が下がったが、
2年で回復できた

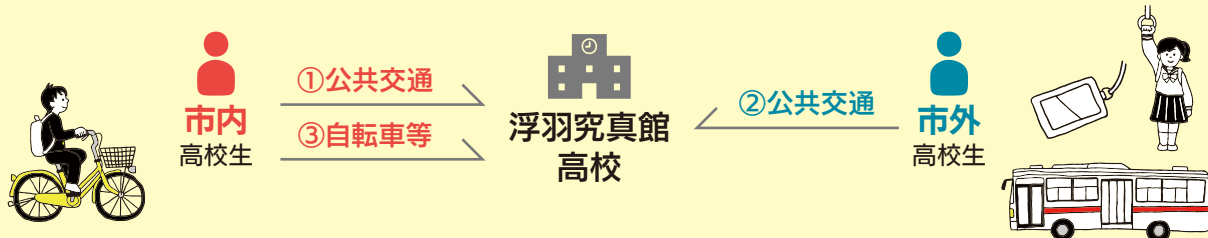
小中学校給食調理等業務委託料

4億1958万6千円増

債務負担行為（R7～10）

給食調理員の確保はなんとかできている

概要予定(令和8年3月議会での「新年度予算」議決が必要)



区分	補助の種類	対象者	対象校	補助(予定)
①	通学費補助	市内高校生	浮羽究真館 高校	定期代補助(予定)
②	通学費補助	市外高校生		定期代補助(予定)
③(*)	卒業応援補助	市内高校生		応援補助(予定)

(*) ①②を利用しなかった生徒。

補助内容は未確定

～議会での審議経過について～

1 未議決の「通学費補助事業」の印刷物を作ることについて



議員

議決を経てから印刷物を作るべきではないか？

受験を予定している中学生・保護者へ案内することは、推薦や志望校を決める時期が10月になることから、9月補正でなければ間に合わない。特に浮羽究真館高校は定員割れが続いており、補助事業を行うことが受験動機につながると考える。



執行部

案内リーフレットの必要性そのものは認める(議会)

2 通学費補助事業そのものについて



議員

浮羽究真館高校に通う生徒を幅広く支援する事業を提案してきたことは理解する。一方で、市内受験生の多くは浮羽究真館高校以外に進学している。市外高校へ通学する生徒に対しても、施策検討を求める。

市外高校通学者への支援は、今後、制度設計を検討する。



執行部



議員

受験生が志望校選択する際に重視することは、学校の校風や進路の方向性だ。浮羽究真館高校の改革に向けた支援を考えるべきではないか。

高校は福岡県立なので、具体的に立ち入ることはできない。支援の取組を強化する中で効果を検証し、次の手を考える。



執行部

市外高校へ進学する生徒への支援策についても検討する(執行部)

厚生文教常任委員会 は、保護者等と「市内唯一の高校活性化への支援策と子育て世帯(高校生)への支援策」に関する意見交換会を実施し、議会としての施策提言をまとめる予定。



市バス事業の設置等に関する条例の一部を改正

AIオンデマンドバス実証事業

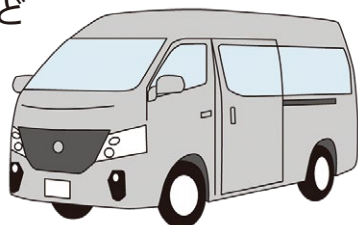
R7.11.26～R8.9.30(予定)

予約制乗り合いバス(10人乗り)

予約 1週間から30分前

停留所(ミーティングポイント)

- ・主な公共施設
- ・市内平地の主要地点
- ・JR駅
- ・西鉄バス停留所(杷木も)
- ・朝倉IC など



人権擁護委員の推薦

任期は令和8年1月から3年間

くらとみ まさのり

倉富 政憲さん(再任)

かねこ ようこ

金子 洋子さん(再任)

いしい はるみ

石井 春美さん(新任)



人権擁護委員について

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり考えを広める活動をしている民間の方々です。問題解決のための職務を行うにあたっては、関係者の秘密を守ります。任期は3年です。再任も可能です。

下水道料金、農業集落排水施設使用料、浄化槽施設使用料を改定

およそ10%の値上げ

R8年度から

理由

人口減少 → 収入減少

施設の老朽化 → 管理費増



辺地に係る総合整備計画の変更

「簡易給水施設整備事業費」を「辺地対策事業債」で賄うための計画変更

内ヶ原上地区、分田地区



議案の審議結果



議案等番号	件 名	審議結果
議案第62号	令和7年度うきは市一般会計補正予算(第2号)	可決
議案第63号	令和7年度うきは市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第64号	令和7年度うきは市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第65号	令和7年度うきは市立自動車学校特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第66号	令和7年度うきは市下水道事業会計補正予算(第2号)	可決
議案第67号	人権擁護委員の推薦について	適任
議案第68号	辺地に係る総合整備計画の変更について	可決
議案第69号	うきは市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第70号	うきは市バス事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第71号	うきは市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第72号	うきは市公共下水道条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第73号	うきは市農業集落排水施設条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第74号	うきは市浄化槽施設等の整備に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第75号	令和6年度うきは市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第76号	令和6年度うきは市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第77号	令和6年度うきは市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第78号	令和6年度うきは市立自動車学校特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第79号	令和6年度うきは市簡易水道事業会計決算の認定について	認定
議案第80号	令和6年度うきは市下水道事業会計決算の認定について	認定
議案第81号	令和7年度うきは市一般会計補正予算(第3号)	可決
請願第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出に関する請願	採択

＼ どう使われた？ ／ ＝ 216億円

令和6年度の決算審査では、一般会計、3特別会計を合わせた4会計216億円の決算を認定しました。

一般会計では、令和5年度と比較すると、歳出は7066万円減少しました。歳入は3310万円減少しており、市税や県支出金の減額が主な要因です。

民生費

調整給付金事業

2億3615万円

定額減税しきれないと見込まれる方へ調整給付金として支給したものの。

物価高騰支援給付金事業

1億5342万円

特に家計への影響を受けている低所得者世帯等への支援金。

総務費

地方公共交通対策費

2732万円

地方公共交通活性化協議会を立ち上げ、地方公共交通計画が策定されました。

エネルギー対策事業

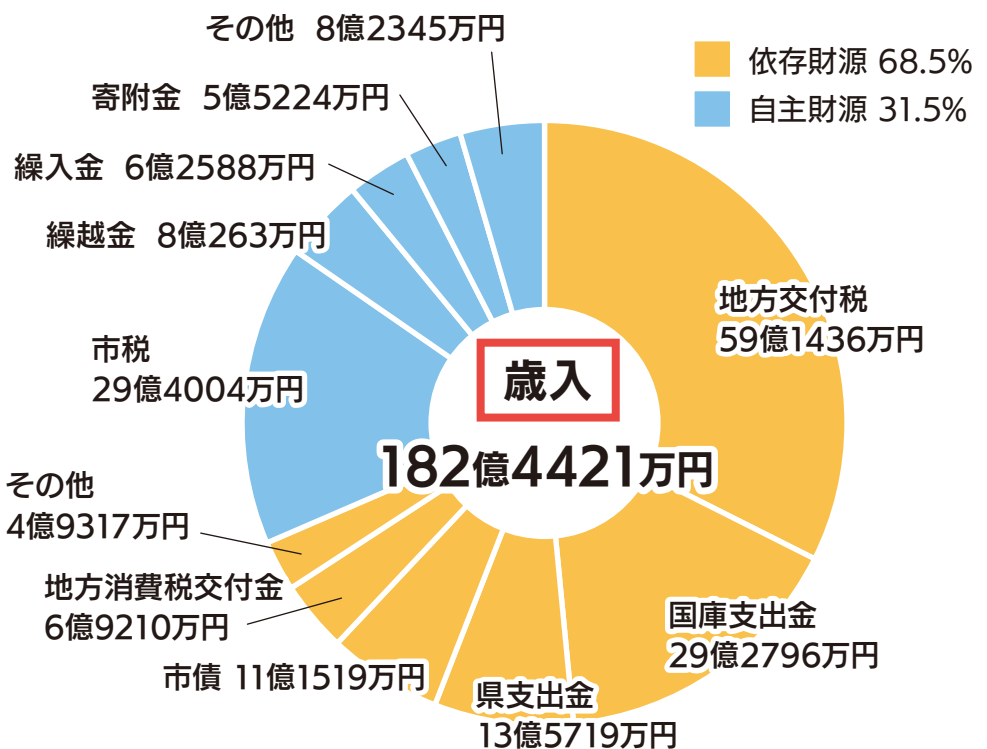
1億130万円

地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、脱炭素先行地域づくり事業執行事務委託(株式会社カゼノネ)、うきはアリーナ・吉井中学校LED化工事、脱炭素先行地域づくり事業費補助金。

民生費
63億7400万円

174億402万円

総務費
32億4524万円





令和6年度
決算

一般会計

特別会計

174億 + 42億

農林水産業費

多面的機能支払交付金事業 **5942万円**

農村地域で、農業だけでなく環境保全や地域の安全、景観維持などの活動に対する交付金。

中山間地域等 直接支払推進事業 **6117万円**

農業がしにくい地域でも農地を守り、地域を維持してくれる農家に対する交付金。

商工費

商工業振興事業 **4484万円**

地域の商業や工業の活性化や競争力向上を目的とする事業。(うきは市商工会運営事業費補助金、空き店舗等活用支援事業補助金他)

土木費

公営住宅建設事業 **1839万円**

西限上団地PFIアドバイザー業務委託。

労働費 673万円

議会費 1億2644万円

商工費 3億7492万円

消防費 5億7470万円

農林水産業費
7億5186万円

災害復旧費
8億6749万円

衛生費
11億3716万円

教育費
12億5370万円

土木費
12億6253万円

公債費 14億2925万円

歳出

■公営企業会計の決算状況

公営企業 会計名	収 益 的		資 本 的	
	収 入	支 出	収 入	支 出
簡易水道事業	6950万円	6282万円	0円	619万円
下水道事業	14億1481万円	12億1994万円	11億3783万円	16億2083万円

■各会計別の決算状況

各会計	歳入	歳出	差引額	歳出の前年度比較
一般会計	182億4421万円	174億 402万円	8億4019万円	7066万円減 (-0.4%)
自動車学校	1億2804万円	1億2545万円	259万円	481万円増 (3.8%)
国民健康保険	35億8238万円	35億3729万円	4509万円	3億3269万円減 (-9.4%)
後期高齢者医療	5億6918万円	5億6815万円	103万円	5580万円増 (9.8%)
合計	225億2381万円	216億3491万円	8億8890万円	3億4274万円減 (-1.6%)



監査委員の意見(意見書抜粋)

決算における本市の財政状況は、数値や指標から判断すると概ね健全と考えられる。物価高騰が続く経済不安、税収等の自主財源の減少に対し、公共施設老朽化対策や災害復旧などの市民生活の安全・安心を守るための行政需要は増すばかりである。地域経済の疲弊や人口減少社会に伴う税収への影響や扶助費、医療費等の増大傾向による財政支出で、財政運営に大きな影響を及ぼすことが考えられる。このような中、国県の動向を注視し、国県補助金等など財源の確保に努めるとともに、限られた資源・財源を有効活用し優先度に応じた事業の取捨選択、財源の効率的な配分など計画的な行財政運営に努めていただきたい。



General Questions and Answers



佐藤(裕)委員

ラグビータウンプロジェクトについて

Q 今後ラグビータウンプロジェクトをどうしていこうとお考えか見解を伺う。

A ラグビータウンプロジェクトについては、現状について情報を精査した上で十分に検討し、今後の取組については支援していく。

地域コミュニティ支援事業について



Q なり手不足解消の方策として、市職員が地域役員やボランティア活動に関わることを奨励しやすい環境づくりについての見解を伺う。

A 職員の地域活動等のかかわりについて奨励的な呼びかけは、地域で活動等にかかわってみないかと声かけするのはやぶさかではない。一方で市外から通う職員も多く、職員の生活環境等も十分加味しながら市民協働推進課とともに考えていきたい。



高松委員

地域力創造活用事業について

Q 自治協議会の人材不足対策として、集落支援員や地域おこし協力隊を募集してはどうか。

A 現在は集落支援員に一部の自治協議会の支援を担ってもらっているが、成果を検証して効果的な働き方を研究、検討したい。地域おこし協力隊の一部も、本来の任務を通して自治協議会の支援を行っている。直接的な支援を任務とすることも検討したい。



伊藤委員

農業プロジェクト会議について

Q 農業プロジェクト会議立ち上げの進捗状況は。

A J Aの代表、議長とで、会議体ではなく動けるようなものが必要ではないかと議論されたと記憶している。今後議論の加速化を図っていく。

浸水対策について

Q 度重なる豪雨による平野部での家屋浸水対策については、現在行っている巨瀬川の対策が終わってからの担当所管から答弁があったが、同時進行できないか。

A 巨瀬川緊急対策プロジェクト事業はあと3年のうちに川の拡幅、橋梁の架け替え、調整池の設置等が進む予定。今後、並行して浸水対策としての止水板の設置などをしっかりと研究していく。



中野委員



JR久大線 新駅設置について

Q 西部工業用地造成事業が進められる中、浮羽写真館高校駅の設置について、どう考えているか。

A 今日明日変わるものではないが、工業用地が造成され企業等が入り、現状の乗降見込み数にプラスアルファが生じるときに新駅設置の動きを強めていく考えである。



高木委員



浮羽写真館 高校生支援について

Q 在校生336名中ラグビー部の下宿生は令和6年で35名。高校の活性化における評価は。

市が新たにリリースする予定の通学補助については、市内生徒の公平性について懸念がある。また、現役の生徒からは入学時に経済的格差を感じるといった声もある。どう考えるか。

A 同校のラグビー部員数は少ない数ではない。下宿の補助については有効であると認識している。

通学補助については制度設計が不備な部分を削除したが、難しさを感じている。改めて議会へ提案させていただく。



移住定住施策について

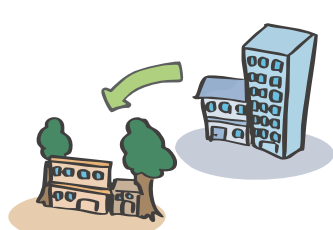
Q ①移住を促すにあたっては、市内平野部でのお試し居住拠点が必要ではないか。
②メンターが必要ではないか。

③移住支援金制度・地方就職学生支援事業で若年層をカバーする考えは？

A ①現状では山間部にしかないが、具体的に行う計画はない。平野部の必要性は感じている。

②メンターの件は、どのような形が好ましいか所管課と協議する。

③Uターン者にフォーカスを当てて支援していくよう検討していきたい。



地方就職学生支援事業とは？



竹永委員



障がい者雇用について

Q 障がい者雇用に、教子や保護者の要望があることから、もっと取り組めないか。

A 障がい者の意思や生活環境を踏まえ、支援する皆さんと合意形成して、多くの人が携われるよう、福祉事務所を中心に取組んでいる。

不用額について

Q 不用額(予算額から決算額を引いた金額)を年度途中の12月や3月に確認し、他の事業に回して執行できないか。

A 12月の段階で年度末までの見込額が確定していないと困難である。(副市長答弁)



令和7年9月議会 一般質問

うきは市行政課題と地域の課題を
質問しました



たかき あきこ
高木 亜希子
議員

小中学校の水泳授業の 民間委託について

民間委託が可能か検討し、安心な
水泳授業の環境づくりに努めていく



教育長



高木 安全な指導や内容の充実、
教職員の負担軽減が十分に考
えられ、民間委託が全体として
望ましいならば、かじを切って
ほしい。

教育長 コナミと協議をし、十分
検討しながら進めていきたい。
安全な指導ができる、専門的な
指導ができる、施設管理が教職
員から離れるという点を踏ま
え、今後検討していく。

設置助成制度が始まっている自
治体があるが。

市長 「エアコンが1台もない家
庭を減らしたい」という思いは
意を通じる。しっかり取り組ん
でいきたい。

その他の質問

▼6次化センター、うきは駅舎活
用について

市長 水泳授業民間委託について
は推進の意見を持ってきた。委
託費用、予算規模、財源、送迎手
段、事故発生時の責任の所在な
ど明確に示した上で、導入がで
きることを考えていく。

【低所得世帯エアコン設置費用助成
について】

高木 熱中症対策として1台もエ
アコンがない高齢者、障がい者、
乳幼児のいる家庭へエアコン



水泳授業の民間委託で安全な指導や
内容の充実を！



たけなが しげみ
竹永 茂美
議員

インクルーシブ教育の 現状について



特別支援学級が小学校25クラス、中学校7クラス、特別支援学校にも通学している



教育長

竹永 インクルーシブ教育の課題について

教育長 高等部卒業生の進路は就労移行支援、就労継続支援、施設入所となっている。支援学級には支援学級支援員を14名配置し、子ども一人一人の教育的ニーズに応じた支援を行っている。

竹永 うきは市の障がい児・者福祉の現状(就労先、就労数及び法定雇用事業者数と雇用数・雇用率)と課題について伺う。

市長 一般企業に就職したのは令和6年度3名(過去5年間平均3名)で技術サービス業、サービス業、小売業などである。市内法定雇用事業者数は16事業所だが、雇用数・雇用率は福岡労働局が所管しており把握できていない。

竹永 雇用促進のために、雇用率・雇用数を把握する考えはないか。
市長 事業者数や雇用率よりも、

一人ひとりがどういったことができるかが肝要だと思う。

竹永 一般企業への移行目標7名が達成されない見込みの原因は。

市長 物価高で企業を取り巻く環境が大変な状況になっており、就労に結び付いていない。

その他の質問

▼オスプレイのうきは市への影響

▼新たな子育て支援策



『うきは市障害者地域資源ガイド』(うきは市内の事業所やボランティア団体が紹介されており、更なる就労につなげたい)



いわぶち かずあき
岩淵 和明
議員

介護認定審査に何日かかるか



うきは市は34・1日かかる



市長

【介護保険について】

岩淵 介護保険法では申請のあった日から30日以内とされているが遅くなる理由は。

市長 ①申請者の体調を考慮した認定調査の遅れ②主治医の意見書提出の遅れ③審査会委員の主治医・医療機関・医師やスタッフの日程調整が必要なことが要因と考えられる。

岩淵 今後どのようにするのか。

保健課長 介護認定は申請日に遡って効力を生じるので、認定が出る前にサービスを受けることが可能となる。その場合暫定ケアプランの利用を考えている。また更新手続の際は、2か月前から申請できるが、緊急の場合は事情を考慮して7日を出す場合もある。認定により必要なサービスが受けられるよう今後に対応する。

副市長 審査会のオンライン化や

転記作業のAI化等、他市町村の好事例を研究し迅速化に努める。

岩淵 地域で暮らすために在宅介護はなくてはならない。不足や縮小の懸念はないか。

市長 報酬改定や自己負担額改定等が、訪問介護事業者の運営に大きな打撃となっている。人材確保と定着、提供体制を整えていく。

その他の質問

▼プールの衛生管理の徹底を



在宅訪問介護事業者が1か所となったうきは市



さとう ひろのぶ
佐藤 裕宣
議員

「ラグビーでまちおこし」
の方針は



首長が変われば方針も変わる



市長

佐藤 旧東校跡地はいつまであの
ような状態が続くのか。

市長 無償貸与しているルリー口
福岡によって、主体的な事業の
進捗が図られることを基本と
しつつ今後もルリー口福岡に
対する支援、様々な協議等を行
ってまいりたい。

佐藤 ガーデンパーク構想実現に
向けて、市としての考えは。

市長 市として、ルリー口福岡が
ファーストステップを踏み出せ
るような支援はしっかり行っ
ている。ルリー口福岡の取組が遅
れていることは遺憾に感じてい
る。今後ルリー口福岡が企業
としての収支決算等について
課題、問題があるのではないか
というような疑義が生じた際
には東校跡地の貸与も含めて、
再度検討し直す必要がある。

【浮羽真真館高校支援について】

佐藤 市内唯一の高校を守り育て

ることについての見解を。

市長 令和8年度から定期券代の
補助を実施する予定。今後も同
校の生徒に役立つ取組を実行
してまいりたい。

佐藤 予算措置をするなら、学校
関係者等の協議の場で議論し、
上がってきた意見をもとに行
われるべきではないか。

市長 私の責任のもとにしっかりと
かじを取らせていただいたと
いうのが今回の施策だ。

その他の質問

▼コミュニティスクールについて
▼なり手不足について



旧東校跡地



のづる おさむ
野鶴 修
議員

筑後川温泉の
活性化対策について



筑後川温泉にお客様が宿泊して
いただくことが、一番の活性化に
つながる策だと考える



市長

野鶴 今回私から、筑後川温泉街
の活性化対策として4点ほど
提案をしたい。

①温泉旅館「桑之屋」西側の夕日
の見える公園の再整備。

②筑後川温泉街の中心部にある
市有地を活用してイベント等
ができるような施設整備の検
討。

③筑後川温泉の名称を、「うきは
温泉」にしたいという旅館組合
の意向を受け、うきは温泉に名
称を変更する。

④夏の風物詩であった筑後川温
泉花火大会等の復活。花火大会
にはこだわらないが、筑後川周
辺で市民の活性化につながる
夏の風物詩的なイベント等の
取組の検討。

市長 ①温泉組合よりこういった
活用ができないかというご提
案をいただきたい。

②予算を伴うので、国や県の予算

等を活用してできることがあ
れば、前向きに検討してまいり
たい。

③④温泉組合と話し合いなが
ら、所管課や観光みらいづくり
公社とも協議を進めたい。

その他の質問

▼新規作物について



再整備が望まれる夕日の見える公園



くみさか きみあき
組坂 公明
議員

繰り返し発生する
浸水地域へ止水板等の
設置補助制度の導入を！



止水板等の設置も有効であり、
支援内容・予算創出等検討していく



市長

組坂

現在、浸水リスクの高い小河川や農業用水路の位置や数はどの程度あるのか。また、浸水事例を踏まえたハード面（護岸補強・拡幅工事等）の整備計画はあるのか。

市長

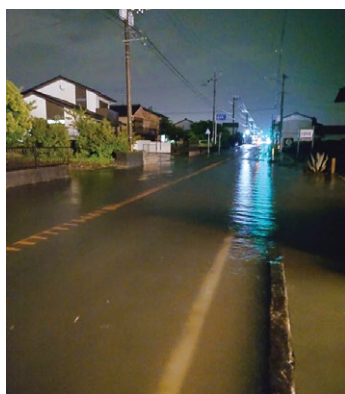
これまでの小河川や農業用水路の浸水実績は、おおむね把握できている。また、市営河川等において具体的なハード面の整備計画はないが、「筑後川水系巨瀬川流域緊急治水プロジェクト」により、国、県と連携し治水対策にあたっている。

組坂

河川改修等のハード面整備は莫大な予算と長い期間を要することから、浸水地域への止水板等の設置補助制度の導入は効果的な対策であると考えが。

市長

住宅等の浸水対策として消防団が約3000個の土のうを用意し、希望者へ配付するなど



繰り返し発生する大雨被害

その他の質問

▼熱中症対策について

市長 各自治協議会の協力を得ながら検討する。

組坂 併せて、浸水危険地域への土のうステーションの設置も検討していただきたいが。



さとう たんよう
佐藤 湛陽
議員

住民健診の実施状況について



幅広い世代の受診促進と、特定健診の受診率向上に尽力してまいりたい

佐藤

直近5年間の基本健康診査および特定健診の受診率の推移について。

市長

全体としては、基本健診が10%前後、特定健診がおおむね30%台後半で推移している。

佐藤

健診の結果、問題が見つかった方への対応は。

市長

必要な方には保健師、管理栄養士、理学療法士など様々な立場から個別での面談を通じて生活習慣の改善を支援する内容となっている。

佐藤

受診率の向上に向けて工夫している点や取り組んでいる施策は。

市長

受診のハードルを下げるために
○事前予約制の導入
○週末や祝日にも受診できるよう日程を設定
○受診者だけでなく、医師も女性

その他の質問

▼がん検診の実施状況と分析について

に限定したレディースデーを設ける
○託児サービスを提供する日を設ける
○ラインを活用して健診の案内を行う
○指定医療機関での個別健診も可能
等の環境整備と動機づけの両面から取組を進めている。



市長



総務産業常任委員会 閉会中調査報告

日時 令和7年7月31日(木曜日)

調査事項 「妹川地域での鳥獣害対策に関する調査」

調査要旨 市内の耕作地における鳥獣による被害が拡大しています。先行して組織を立ち上げ、駆除活動に取り組んでいる「妹川地域活動隊」について、行政からの支援と駆除の状況を伺い、課題と現場の声をすることを目的に実施しました。



総務産業常任委員会

令和6年度エリア毎捕獲状況 ※農林振興課提供資料より

	イノシシ	シカ	アナグマ	アライグマ	カラス	タヌキ	計	
吉井町	1	0	0	5	0	0	6	(0.7%)
江南	0	0	0	0	0	1	1	(0.1%)
鷹取	16	0	3	0	0	1	20	(2.4%)
富永	56	0	5	9	0	6	76	(9.1%)
福益	17	2	5	5	0	6	35	(4.2%)
屋部	10	0	1	0	0	0	11	(1.3%)
長栖	0	0	0	0	1	0	1	(0.1%)
朝田	13	0	0	0	0	0	13	(1.6%)
妹川(地域活動隊)	96	4	56	13	0	7	176	(21.1%)
小塩(地域活動隊)	139	17	16	6	0	0	178	(21.3%)
田箆(地域活動隊)	65	19	3	15	0	3	105	(12.6%)
新川(地域活動隊)	78	4	4	4	0	0	90	(10.8%)
流川(地域活動隊)	96	0	3	2	0	0	101	(12.1%)
三春	4	2	1	0	0	0	7	(0.8%)
山北	7	3	6	0	0	0	16	(1.9%)
	598	51	103	59	1	24	836	(100%)

- 1 地域活動隊が活動するエリアの捕獲実績は836件中650件78%を占める。
- 2 全体836捕獲数は、イノシシが72%、小動物が22%を占める。
- 3 妹川地域の捕獲数は、イノシシが55%、アナグマ等の小動物が43%を占める。
- 4 小塩地域・田箆地域はシカの捕獲数が全エリアの71%を占める。

妹川地域獣害対策協議会は、仕事を持ちながら、農林産物の被害防止に寄与する目的で、捕獲を行う地域の自主組織として活動している。



- 1 活動に係る支援金補助金へ引き上げの要望が出された。狩猟免許取得・毎年の更新、わな設置維持管理、見回りに係るガソリン等、捕獲・処分にかかる費用、人件費が負担となっている。捕獲補助金・活動支援金の増額を引き続き求めている。
- 2 捕獲を行う人が減ってきており、うきは市は地域活動隊等に所属していないと委託費を受けられない等、ハードルが高いとの指摘があった。協議会単位の許可を見直し、駆除範囲拡大や狩猟に参加しやすい環境の整備を引き続き検討し、担い手を増やす人的支援対策が必要と考える。
- 3 捕獲現場の発信機ICT活用への財政支援の要望

があった。他自治体では捕獲確認や見回りに機器を設置し、初期費用や貸し出しなどの負担軽減措置を実施している。ICT機器の活用のための講習を含め、具体的な予算措置を検討するよう求める。

4 捕獲処理後の処理場について、令和6年7月22日付で「残渣処理施設建設を求める要望書」が5つの自治協議会より出されている。獣害の拡大と共に、駆除数が増加することから、喫緊の問題と考える。うきは市は保管施設の増設と残渣の一部処理を行うとしているが、今後も駆除数が増加することが予想される。支援の在り方について更なる検討を求める。

報告 01 本市の障がい者就労支援の現状

市の把握する
課題として…

働きたい障がい者の方々が必要な収入を得ながら、この地域で暮らしを送ることができるよう、就労を支援していくためには？
本市の現状を担当職員にヒアリングしました！

R6年度に報酬改定があった。
評価指標が変わり、特にA型は
運営が厳しくなった。
うきは市内は現在2か所のみ

就労移行支援

一般企業に雇用されることが可能と見込まれる人に、一定期間の訓練

就労定着支援

一般企業に雇用された人に対して、相談・指導・助言などの支援

就労継続支援A型

一般企業雇用が困難だが「雇用契約が可能」とされる人に雇用契約の締結など

最低賃金

就労継続支援B型

一般企業に雇用されることが困難で雇用契約困難とされる人に就労機会の提供

工賃

4種類の就労系障害福祉サービス

①就労系障害福祉サービス利用者160～170名位。一般就労実績は毎年4～5名。
賃金だけでなく、1人1人の就労に関する課題に応じて適切な形を検討。

②令和7年10月から「**就労選択支援**」が始まる。
地域障害者協議会就労支援部会で説明や課題を検討していく。



報告 02 先進事業所調査

農地やビニールハウスも取得！

就労継続支援A型・B型を併用し、先進事例にもなっている八女市・社会福祉法人ハイジ福祉会を訪問！
施設長から立ち上げた経緯、現在の事業などについて詳細な説明を受けました。

主な取組：ガーベラ・ユリのパッケージ作業。
受託だけでなく、自主農業にも取り組んでいる。



パッケージ作業に着目したのは何故？

- ①継続的な仕事が出る
- ②移動時間がいない
- ③室内業務が可能
- ④同じ作業の繰り返し
- ⑤指導スタッフが少数で可能
- ⑥農家側のニーズが高い

受託だけでなく自主農業を始めたのは何故？

- ①自主生産品を確立し、JAの組合員として対等の立場となる（⇒販売ルート・資材の確保、生産指導や運送手配など、施設ゆへの課題が解決）
- ②事業として成長が期待できる
- ③障害種別ごとに適切な作業を提供できる



施設長より

農福連携でパッケージセンターのような事業に着目するのであれば、①産地として小規模でも強い品目 ②ある程度の戸数の生産者がいる ③生産が安定していて継続的な仕事が生じるものが良い。農家・福祉のコーディネーターが非常に重要だ。行政に対しては、しっかりとした制度設計を行うことが望まれる。
きちんとした事業を提案してきた施設に対し、しっかりとした支援を！



ファゼンダ梶原
梶原嘉将さん

(浮羽町在住)

議会を傍聴しませんか

12月議会定例会は

12月5日(金)開催予定です。

一般質問は

12月8日(月)

12月9日(火)

の予定です。



Youtubeのライブ配信と
録画配信もぜひご覧ください。

12月議会への請願書・陳情書は、
11月25日(火)正午(予定)までに
提出してください。

発行責任者

長 江藤 芳光

広報広聴委員会

員 長 熊懷 和明

員 長 組坂 公明

員 長 岩淵 和明

員 竹永 茂美

高松 幸茂

高木 亜希子

議会事務局

L. 75-4990

X. 75-3342

平成13年に果樹農家として新規就農しました。もともとは家族農業でしたが現在は果樹栽培とジェラートのお店を営んでいます。従業員の中には農業経営を志す若者もいます。農業分野では色々な経営体があつて良いと思います。私の場合は家族農業で事業規模に限界を感じ、事業を法人化しました。今後の人口減少社会では、果樹でも大規模造成で圃場整備、集約化、そしてスマート農業への変化などが求められると思っています。

最近懸念しているのは「このまま農業が続けられるのか?」ということ。長期的には、安全地帯にいられるような社会ではないです。住民各自が「より良く生きるために自分は何をすべきか?」と考えることができれば良いと思います。そのために「一緒に仕事をしたい」「会いに行きたい」と思えるような良き先導者と出会えるかということ。大きな要素です。

昨年度は前年度分がペーパーだったのですが、今年度は完全にタブレットに掲載しているデータのみでの決算審査となりました。議会でも、肅々とペーパーレス化が進んでいます。

表紙 紹介



編集後記

9月議会で議論に多くの時間を割いた議案は、「高校生通学費補助事業」に向けた印刷費20万円でした。詳細は動画配信(21分頃)でご確認下さい。

少子化に伴い公立高校普通科が定員割れする一方、私立や公立専門科で倍率の高い高校もあります。現役高校生保護者としては、私立の授業料無償化政策や、公立・私立の受験制度・時期の違い、大入学共通テストの複雑化があり、更に現役生徒が高校各校の特徴を調べて志望校選びをした結果だと感じています。

今後、「市内唯一の公立高校活性化」に対し、市として政策を掲げて取り組むならば、「魅力的な教育プログラムづくりへの協力」と、将来の地域人材育成という観点から「中長期的なプラットフォーム構築」は避けて通れない課題ではないでしょうか。皆さんはどうお考えになりますか?
(高木亜希子)



と訂正

前号の議会だより(82号)に誤った記載がありました。お詫びして訂正させていただきます。

5月臨時会

人事 教育委員会委員(4ページ) ○ 正:平位 秀敏さん × 誤:平位 秀俊さん